

授業科目名 (英語表記)	GISを利用したオープンデータアプリ開発 (Development of Open Data Apps with GIS)		
単位数	2(学部生のみ)	授業形態	講義・演習
担当教員	満田 成紀, 原 祐二		
開講	岸和田サテライト	区分	学部開放科目
実施日・時間	第1回 10月13日(土) 9:30~12:30	第5回 11月17日(土) 9:30~12:30	
	第2回 10月20日(土) 9:30~12:30	第6回 11月24日(土) 9:30~12:30	
	第3回 10月27日(土) 9:30~12:30	第7回 12月1日(土) 9:30~12:30	
	第4回 11月10日(土) 9:30~12:30	第8回 12月8日(土) 9:30~12:30	
<p>【授業の概要・ねらい】 オープンデータとは、さまざまなデータをコンピュータ処理が容易で2次利用可能な形式で公開する活動です。現在、まちづくりなどの地域活動を効果的にすすめるものとして、全国の自治体や公益活動団体を中心に広く取り組まれています。しかし、公開されているさまざまなオープンデータをうまく活用するには、データ処理に関する専門知識が必要です。この科目では、GIS(地理情報システム)を利用した地域データの分析方法や、アプリケーションの開発方法を学びます。 これらの知識によって、自らがデータ分析やアプリ開発の担い手となり、さまざまな地域活動を支えることができるようになると考えています。</p> <p>【授業計画】 第1回 GISの仕組みと役割 第2回 GISを使った地域データ分析 第3回 オープンデータの役割 第4回 さまざまなオープンデータアプリ 第5回 GISを使ったアプリ開発入門 第6回 オープンデータアプリ開発のためのアイデアソン 第7回 GISを使ったオープンデータアプリ開発 第8回 アプリ開発と成果発表</p> <p>【到達目標】 GISを利用したデータ分析方法を知り、様々なオープンデータを組み合わせて地域分析を行うための、アプリケーション開発方法の理解を目指します。</p> <p>【成績評価方法】 レポート50%、平常点50%</p> <p>【教科書】 使用しません。</p> <p>【参考書・参考文献】 適宜、紹介します。</p> <p>【履修上の注意・メッセージ】 全国ですすめられているオープンデータの活動ですが、それを利用するためにはデータ処理に関する専門知識が必要です。この科目では、オープンデータの活用に必要なデータの分析方法やアプリケーションの開発方法を学びます。</p> <p>【授業時間外学習についての指示】 授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。また、関連する課題に関する調査・考察を行うなど、各回の授業ごとに自主的学習を求めます。</p> <p>【その他の連絡事項】 授業内でPCを利用します。個人所有のPCを利用する場合は、指示にしたがって事前にGISソフトウェアのインストールをしておくこと。</p>			